



減災【第12回】 まなび舎 まなび舎

平成27年

7/15(水)

減災館1F 減災ホール

13:00-14:00

※学内の学生・教職員、関係事業者、周辺住民が対象です。

災害の多い日本、東海地域で過ごすに当たり、ぜひ知っておきたい防災、減災の知識や心構え。「減災まなび舎」では、防災、減災について災害対策室・減災連携研究センターの教員がわかりやすくまとめて説明します。毎月1回、水曜午後1時から2時の1時間開催します。

身を守るための

火

山の知識

愛知県は火山のない県です。しかし、御嶽だけでなく、焼岳、富士山、箱根など、我々が活火山に観光や登山、ハイキングなどで訪れる機会も多くあります。この講義では、活火山の多様性を知り、いざという時に身を守る基礎知識をお話します。



山岡耕春

環境学研究科地震火山研究センター教授・減災連携研究センター兼任教授

予測できない噴火もあるの？
異変を感じたらどうしたらいいの？
噴火しても火山から遠ければ大丈夫？

写真：御嶽山

【減災まなび舎の年間開催予定】

- | | |
|--|--------------------------------|
| 4/22 (水) 「南海トラフ地震 その時、名古屋大学は？」 飛田 潤災害対策室長 | 10/21 (水) 「火災から身を守るには」 廣井 悠准教授 |
| 5/13 (水) 「名古屋大学の水害リスクとは？」 田代 喬准教授 | 11/18 (水) 「室内で被災しないために」 講演者未定 |
| 6/ 3 (水) 「レジリエンス」ってなに？～災害に負けない
しなやかな社会や組織に向けて～ 鈴木康弘教授 | 12/16 (水) 「災害と学生ボランティア」 講演者未定 |

主催：名古屋大学災害対策室・減災連携研究センター

問い合わせ先：災害対策室 TEL:052-788-6040 FAX:052-788-6039 e-mail:dmo@seis.nagoya-u.ac.jp

